



Title	おしらせ 大阪大学大型計算機センターニュース No. 16
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1975, 16, p. 29-38
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/65262
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

おしらせ

このたびコンピュータネットワーク研究会を開催することになりましたので、ふるってご参加下さるようご案内いたします。

コンピュータ ネットワーク研究会

日 時 昭和50年3月24日(月) 10:30~16:10

会 場 大阪大学大型計算機センター大会議室 (3階)

題 目

- (1) 大学間コンピュータネットワークの実験システム

東京大学大型計算機センター研究開発部長

石 田 晴 久

- (2) コンピュータネットワークのソフトウェア

日本情報処理開発センター情報処理課長

山 本 欣 子

- (3) 結晶学における MAN-MACHINE-MATERIAL の NETWORK

大阪大学蛋白質研究所所長

角 戸 正 夫

申込先 大阪大学大型計算機センター庶務掛

〒565 吹田市大字山田上 電話 (06) 877-5111 内線2806

参加者多数の場合には会場を変更することがあります。

利用負担金の改訂について

当センターでは、4月からモデル700システムの運用方式の一部に新しいサービス形態（リモート・バッチ・サービス）が加わりますことや、各クラスのジョブ・サービス、およびファイル・サービスのより適正な運用をめざしてかねてより、負担金等の算定方式について運用会議で慎重に検討いたして参りました。そして次に述べますように改訂することになりました。

改訂の根拠は計算機利用のより適正な運用を望むための理由もありますが、なんといっても、一番大きなウェイトを占めているのは昨年来の諸物価の高騰に伴う夜間運転等の諸経費の増大であります。利用者の皆様にはこのあたりのご事情をご賢察の上、ご協力をお願い致します。

さて、改訂される部分の概要を紹介すると次のようになります。

1) モデル700 によるバッチ処理

○基本負担額が 80円になります。

○演算負担額が CPU・タイム1秒につき5円になります。

○リモート出力負担額の項が新しく設定されました。

LP用紙1頁につき2円、カード10枚までごとに1円となります。

○利用者ファイルは

使用月ごとに申請に基づく割当て量が15UOD までの部分については1UOD 当り10円とし、15UOD をこえる部分については1UOD 当り20円となります。

2) モデル500による TSS 処理

○基本負担額が新たに加わりました。

これはHello コマンドから Bye コマンドまたはサービス中断の直前のコマンドまでを1件として、1件につき、20円となります。

○演算負担額がCPU・タイム1秒につき1円となります。

○TSSファイルの使用負担額は、1端末につき、使用月ごとに、40UOA をこえる部分を対象にしてUODに換算し、その換算数1UOD当り20円で負担していただきます。

以上

が運営委員会で採決されており4月1日から実施される予定です。

ファイルに関する負担額は、利用者ファイル（前のユーザズファイル）、TSS ファイルとともに2段階の算出方式になっており、利用者の増加、端末の増設等に対処する運用を考えております。

なお以上の他に運用室会議では入力カードにかかる負担金を考慮してはどうかという意見もありましたが、今回は見送られることになりました。

モニター・コントロール・カードの変更について

3月1日より、モニターのレベル・アップのため、下記のモニター・コントロール・カードが変更になりますので、\$SPECIALを使用しておられる方はご注意ください。

記

1. EXEQ カード

EXEQ（プログラムの実行）カードの第4（ディスパッチング優先度）、第5（pcj）パラメータがなくなります。

例1 FORTRANの実行

旧 MON\$\$\$ EXEQ FORTRAN, , , , , RLS

新 MON\$\$\$ EXEQ FORTRAN, , , , RLS

例2 LINKLOADの実行

旧 MON\$\$\$ EXEQ LINKLOAD, , , , , EXTEND, , , RLS

新 MON\$\$\$ EXEQ LINKLOAD, , , , EXTEND, , , RLS

例3 ユーザ・プログラムの実行

旧 MON\$\$\$ EXEQ CENTER, MJB, , 7, M

新 MON\$\$\$ EXEQ CENTER, MJB

2. ASGNカード

下記のワーク・ファイルを割当てるときのサイズの値が変更になります。

シンボリック ユニット	ファイル名	サイズ	
		旧	新
MW 1	WORKFILE01	L	S
MW 3	WORKFILE03	L	S
MW 4	WORKFILEUF	M	C
MW 8	WORKFILEGO	S	A
MW 9	WORKFILEJB	S	B

例1

旧 MON\$\$\$ ASGN MW1, WORKFILE01, L

新 MON\$\$\$ ASGN MW1, WORKFILE01, S

例2

旧 MON\$\$\$ ASGN MW8, WORKFILEGO, S

新 MON\$\$\$ ASGN MW8, WORKFILEGO, A

パスワード・チェックの利用について

4月1日より、パスワード・チェック機能をシステムに組み込みますので、ご利用ください。
このチェックは、パスワードを登録された方だけを対象といたします。

1. 申し込み及び変更方法

パスワード申請書に課題番号（課題申請と同時の場合は空白）及びパスワード（6字以内の英数字及び特殊文字）を記入して、当センター一般受付に提出して下さい。

2. チェック方法

\$PSWD（簡易コントロールカード群に追加）カードのパラメータにあらかじめセンターに登録したパスワードをパンチして、必ずジョブ・カードの次に挿入して下さい。

システムにジョブが入力された時、このパラメータとパスワード・ファイルを比較し、一致すればシステムに入力されますが、一致しなければ入力されません。

3. 登録に関する注意事項

課題申請と同時に申請される方は、課題申請の承認日がパスワードのシステムへの登録日となります。又、課題申請時以外にパスワードを登録された、又、変更等された後の計算依頼はシステムへの登録日の関係がありますので、必ず一般受付で確認のうえ、依頼して下さい。

パスワード申請書

氏 名

連絡先

学部

学科 内線

区 分

☐ 新規

☐ 変更

課題番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

パスワード

--	--	--	--	--	--

記入上の注意

1. 区分は ☐ のどちらかにチェックして下さい。
2. パスワードは6字以内の英数字及び特殊文字。

間違いやすい文字は、はっきり区別して下さい。

数の0と英字のO, D

" 1 " I, /

" 2 " Z

特殊文字はカード・コードも記入して下さい。

例

O	0	I	1	/	*
---	---	---	---	---	---

11・4・8

3. 本申請書は返却いたしませんので、パスワードは忘れないようにして下さい。

昭和50年度利用者ファイル開設申請の受付について

下記の要領で受付をいたしますので希望者は所定の申請書に記入のうえ、お申し込みください。

記

1. 開設期間 前期 4月～9月末日まで
後期 10月～翌年3月末日まで
なお、受付開始は前期については3月1日から、後期については9月1日からとします。
2. 申込資格 昭和50年度大阪大学大型計算機センター利用申請の承認を受けた者。
3. 開設UOD数 原則として1人当たり75UOD以内とし、センターが認めた場合はこの限りではない。
4. 使用頻度の少ないファイルには、その利用者の了解のもとに消去することがある。

利用者ファイル開設承認申請書

昭和 年 月 日

大阪大学大型計算機センター長 殿

貴学の計算機システム利用について、「大阪大学大型計算機センター利用規程」に基づき、
ファイルを開設したいので、下記のとおり承認申請をします。

記

(申請者記入)

開設承認 申請者	所属部局 所在地	□□□-□□														
	所 属 部 局 名															
	職 名						氏 名						印			
	電 話	市外局番 () 局番 () 番号 () 内線 ()														
	課題番号						登録氏名									

ファイル	新規・継続 などの区分	<input type="checkbox"/> 新 規 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 追 加														
	契 約 U O D 数	U O D														
	希 望 開 設 期 間	昭和 年 月 日 ~ 昭和 年 月 日														
	理 由															

(センター記入)

上記の申請を承認します。

昭和 年 月 日

利用者番号															
登 録 氏 名															
有 効 期 間	昭和 年 月 日 まで														

大阪大学大型計算機センター長

高 木 修 二

利用者ファイル開設承認申請書記入要領について

1. 所在部局所在地

申請者の所属する学部又は研究所の所在地を記入して下さい。

2. 所属部局名

申請者の所属する学部又は研究所名を記入して下さい。

3. 電話

申請者の連絡先を必ず記入して下さい。

4. 課題番号

ファイル開設期間中に使用される課題番号を記入して下さい。

5. 登録氏名

10字以内の英数字の名前です。この名前は使用者を区別するものですから、任意の名前をおつけ下さい。

6. 新規・継続などの区分

新しくファイルを開設する時は、新規にチェックして下さい。継続の時は、理由の欄に前の利用者番号を記入し、期限の1週間前までに手続きして下さい。期限が切れるとファイルは消去されます。

7. 契約UOD数

原則として1人75UOD以内とし、センターが認めた場合はこの限りではありません。
必要なUOD数をお書き下さい。1UODがカード80枚に相当します。

8. 希望開設期間

前期については4月1日から9月末日までの間、後期については10月1日から翌年3月末日までの間で希望する開設期間をお書き下さい。

9. 理由

75UODを超えて申請される方は、理由欄に申請理由をお書き下さい。

備考) 申請が認められた場合には、センター側で利用者番号、登録氏名、有効期間を記入のうえ承認書をお送りします。

昭和50年度 T. S. S. ファイル運用方法について

T. S. S. 端末用ファイル運用について従来まで無料としておりましたが、諸経費の高騰のため昭和50年度よりファイル料金を一部負担していただくことになりました。

つきましては、運用方法として特に申請がない場合は、一端末ごとに所定量のファイルとして40 U O Aを割当て、所定量以上のファイルは一カ月につき、次の計算方法でファイル料金を負担していただきます。

(計算方法)

一端末につき、使用月ごとに40 U O Aを超える部分について U O D ($1 \text{ U O A} = 2.25 \text{ U O D}$) に換算し、その換算数 1 U O D 当り20円とする。ただし、その換算数に 1 U O D 未満の端数が生じたときは、これを 1 U O D に切り上げるものとする。

なお、申込方法等は下記の通り行いますので、ご留意下さい。

記

1. 申込方法

「T. S. S. ファイル利用申請書」に必要事項を記入のうえ、一般受付へ提出して下さい。

2. 申込単位

10 U O A 単位とし、さしあたっては最大 100 U O A を限度とし、110 U O A 以上を希望する場合は、別紙申請書の理由欄に必要とする理由を記入して下さい。この申請理由に基づき審査しますので、出来るだけ詳細をお願いします。

3. 申込受付期間

前期 3月1日～3月15日（ファイル利用期間4月～8月）

後期 8月1日～8月15日（ファイル利用期間9月～翌年3月）

4. その他参考事項

本ファイル利用申請の他に予備ファイルを利用申請として受付期間に関係なく、現有ファイル以外に1カ月単位で利用する方法があり、この場合は別のグループファイルとなります。

センター・ニュースの刊行時期について

大阪大型計算機センター・ニュースの刊行時期は、原則として2月、5月、8月、11月です。

50年度講習会計画予定

50年度講習会計画は次のとおりです。なお委細は事前に、各地区協又は連絡所を通じて連絡いたします。

4月下旬《利用者講習会》

- 内容 1. リモートパッチについて
2. デバックング手法（Ⅰ）
3. ライブラリー

受講資格 共同利用有資格者

5月中旬《利用者講習会》

- 内容 1. ドラフター
2. ユーザファイル

受講資格 共同利用有資格者

5月下旬《利用者講習会》

- 内容 1. Facom U 200

受講資格 共同利用有資格者

6月中旬《利用者講習会》

- 内容 1. T. S. S. (阪大 T. S. S. とコマンドの説明)

受講資格 共同利用有資格者

9月中旬《相談員講習会》

- 内容 1. フォートラン改正の新しい動きについて
2. デバックング手法（Ⅱ）

受講資格 プログラム相談員

10月上旬《利用者講習会》

- 内容 1. ユーザーファイル
2. システムについて

受講資格 共同利用有資格者

10月下旬《利用者講習会》

- 内容 1. ドラフター

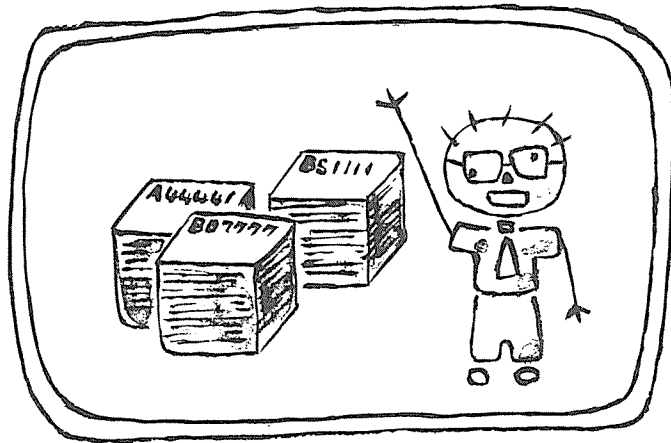
受講資格 共同利用有資格者

11月中旬《利用者講習会》

- 内容 1. T. S. S. (ファイルの有効利用法)

12月中旬 研究会（未定）

カードを入力したまま
計算機かをとりに
こない●人がいるの
でセンターには



リストの山ができて
困っています。入力し
たら●絶対にリス
トをとりにきてほしい
のです。